

愛媛県社会福祉法人経営者協議会

令和8年度 第1回社会福祉法人セミナー 開催要項(ハイブリッド開催)

- 1 目 的 物価高騰、処遇改善、人材確保など社会福祉法人を取り巻く課題が山積しているなか、社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度動向や人材確保のトレンドを共有し、今後の社会福祉法人経営について参加者とともに考え、また全国経営協に対する会員の声を伺う双方向性の機会として開催する。
- 2 主 催 愛媛県社会福祉法人経営者協議会
- 3 共 催 全国社会福祉法人経営者協議会
- 4 日 時 令和8年9月29日(火) 13:30～16:00(受付13:00～)
- 5 受講方法 (1) 会場で受講：愛媛県総合社会福祉会館 3階「研修室」
(松山市持田町三丁目8番15号)
(2) Webで受講：Zoomミーティング ※リアルタイム配信のみ
- 6 参加対象 社会福祉法人の役職員等
- 7 定 員 100名程度
- 8 日程(予定) 13:30～13:40 開会・オリエンテーション
13:40～14:50 講義Ⅰ「シン・社会福祉法人～AIに聞く前に知っておきたい、社会保障・社会福祉のこれから～」
講師：全国経営協制度・政策委員会委員・専門委員

我が国の社会保障を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。少子高齢化と人口減少の進行に加え、物価・エネルギー価格の高騰や人材確保の困難化により、社会福祉法人の経営環境は一層厳しさを増しています。

また、2040年頃を見据えた社会保障制度改革の議論が本格化するなか、財政制度等審議会の建議や「骨太の方針2026」などの政策動向は、社会福祉法人の経営や福祉サービスのあり方に大きな影響を及ぼします。

AIが急速に普及する時代だからこそ、社会保障・社会福祉をめぐる動向や、その背景にある考え方を正しく理解することが重要です。

本講義では、社会保障・社会福祉の最新動向を確認するとともに、虐待防止・権利侵害の根絶に向けた取組、全国経営協による政策提言・要望活動について解説します。

これからの法人経営と社会福祉法人の使命について、ともに考えます。

<主な内容>

- ◆骨太方針2026、財政審の建議、地方創生、処遇改善など社会保障制度の動向をチェック
- ◆虐待防止・権利侵害の根絶に向けた取組
- ◆引き続き！全国経営協の政策提言

14:50～15:00 休憩

15：00～15：10 全国青年会入会促進PR「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」

全国青年会の各委員会はそれぞれのテーマに基づいて活動しています。
それらの取り組みを制作した動画を通じて紹介します。

15：10～15：55 講義Ⅱ「解説その1 社会福祉法人アクションプラン2030
解説その2 日本版DBS（こども性暴力防止法）」
講師：全国経営協事務局

本講義では、「社会福祉法人アクションプラン2030」の基本的な考え方や策定の背景を解説するとともに、2040年を見据えた社会福祉法人の今後の方向性について説明します。

あわせて、令和8年12月から施行される日本版DBSについて、制度の概要と実務上の対応ポイントを説明します。

15：55～16：00 アンケート記入

16：00 閉会

9 参加申込 別添「参加申込書」に必要事項を記入の上、9月17日（木）までにメール等で下記事務局へご提出ください。

10 参加費 (1) 全国経営協会法人の役職員：無料
(2) 上記以外の社会福祉法人の役職員：5,000円

11 その他 (1) セミナーの内容につきましては、直近の制度動向等により、一部変更の可能性があります。
(2) セミナーの参加費は、後日送付の「振込依頼票」を利用の上、指定振込日までにお振り込みください。伊予銀行窓口から振り込みいただくと、手数料が無料となります。
(3) 会場の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してお越しください。また、会場駐車場が満車の場合は、各自で近隣の有料駐車場をご利用ください。
(4) Webで受講する場合には、必要なミーティング情報と資料データを開催の当日までにメールでお送りします。メールが届かない場合は、お手数ですが下記事務局へご連絡ください。
(5) 個別の機器と通信環境等に起因する問い合わせや当日のトラブル等には、本会では対応しかねますので、あらかじめご了承ください。
(6) 申込書に記載された個人情報、本セミナーの運営管理目的のみに使用し、参加者名簿に所属・役職名・氏名を記載します。
(7) ご不明な点がございましたら、下記事務局へご連絡ください。

12 問合せ先 愛媛県社会福祉法人経営者協議会事務局（担当：田中・宮崎）
愛媛県社会福祉協議会 総務企画部 法人振興課
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号
TEL 089-921-8566 / FAX 089-993-7738
メール keieikyo@ehime-shakyo.or.jp